

目次

緒論.....	藤田正勝	1
【第一部 東アジアという視点から見た日本近代哲学】		
第一章 近代日本哲学と東アジア	藤田正勝	25
第二章 西洋哲学から見た東アジアの哲学 ——イタリアにおける西田幾多郎の インターカルチャー的解釈を例として	エンリコ・フォンガロ	49
第三章 韓国學術史の形成と近代日本 ——朝鮮儒者の「中華」意識に対する再考	姜智恩	69
【第二部 東洋哲学と日本哲学】		
第四章 井筒俊彦「東洋哲学」の論理 ——分節と無分節との同時現成	西平直	117
第五章 呼応性と意味の論理 ——山内得立と高山岩男の考察をてがかりに	朝倉友海	147

第六章 和辻哲郎の間柄

——儒教から徳倫理学へ

.....林永強 175

第七章 根本通明の『周易象義辯正』と明治天皇制

.....呉偉明 199

第八章 丸山真男の江戸儒学論と「近代」

.....藍弘岳 227

結論.....藤田正勝 259

人名索引.....269

事項索引.....277

編集者略歴.....287

執筆者略歴.....288